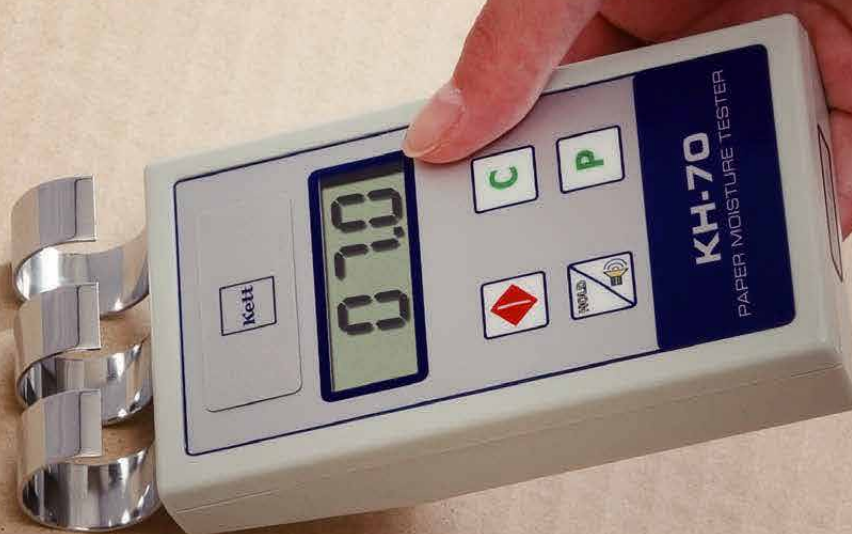


KH-70

紙水分計



●イメージ写真であり、実際の測定状況ではありません。

紙水分計 KH-70 現場で気軽に使える紙水分計。



紙水分計KH-70は、各種の紙の検量線データがプリインストール済みです。これらを選択キーで呼び出すだけで簡単に紙の水分を測定することができます。センサはリング状のスプリングになっているため、紙との密着性がよく安定した測定が行えます。小型・軽量のハンディタイプなので、工場の生産ラインや検査部門で気軽に使用することができます。

- **操作が簡単です。**
センサを測定対象の紙へ押し当てると、水分を表示します。
- **非破壊で紙の水分測定ができます。**
シート状やロール状の紙も、そのままの状態です。
- **ダンボール4種、ボード紙2種、および一般紙5種、ユーザー検量線1種の検量線が選択できます。**
選択キーで、ダンボールやクラフト紙などの標準的なプリインストール検量線を呼び出すことができます。
- **深さ50mmまでの平均水分が測定できます。**
より正確な水分測定のため、表面だけでなく深さ50mmまでの平均水分を測定します。測定対象の紙は重ねて50mm以上の厚さにします。

「C選択キー」で呼び出し可能な検量線(ダンボール・ボード紙)

C1 : 片面ダンボール	3.6mm	
C2 : ダブルフルート	6.5mm	
C3 : 両面ダンボール	2.8mm	
C4 : 両面ダンボール	1.5mm	
C5 : ペーパーボード	1.0mm	
C6 : ペーパーボード	2.0mm	

「P選択キー」で呼び出し可能な検量線(一般紙)

P1 : ろ紙・ティシュペーパー・80g/m ² 以下
P2 : セミケミカルパルプ・クレープ紙・テストライナ・80g/m ² 以下
P3 : 梱包紙・中芯紙・80g/m ² 程度
P4 : クラフト紙・80g/m ² 以上
P5 : オフセット印刷用紙・80g/m ² 以上
P6 : ユーザー検量線・80g/m ² 以上



● シート状の紙の測定 ● ダンボールの測定

■ 各部の名称



■ 仕様 KH-70

測定方式	静電容量方式
測定対象	● ダンボール：4種類 ● ボード紙：2種類(保存済みの検量線による) ● 一般紙：5種類(保存済みの検量線による) 濾紙、ティシュペーパー/セミケミカルパルプ、クレープ紙、テストライナ/梱包紙、中芯紙/クラフト紙/オフセット印刷用紙 ● その他：ユーザー検量線1種類 (保存済みの検量線は欧州規格のダンボール、紙で作成されたものです。)
測定範囲	0~33%、ダンボール紙はカウント値0~175
測定精度	測定対象により異なる(約±2%)
表示方法	デジタル(LCD、表示最小桁0.1%)
電源	電池9V(アルカリ)×1
寸法・質量	72(W)×150(D)×25(H)mm、0.15kg(電池を含む)
付属品	キャリングケース、電池

ご用命は

測定器の総合商社
株式会社 佐藤商事
SATO SHOUJI INC.

神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス5階
TEL. 044-738-0622 FAX. 044-738-0623

<http://www.ureruzo.com>

測定器の専門商社 SATO測定器.COM <http://satosokuteiki.com>

工業用内視鏡・管内カメラ J-SCOPE <http://www.j-scope.com>

商品の詳細などは
こちらをご覧ください



satosokuteiki.com

Kett

株式会社ケット科学研究所

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507
TEL(03)3776-1111 FAX(03)3772-3001
大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033
TEL(06)6323-4581 FAX(06)6323-4585
札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841
TEL(011)611-9441 FAX(011)631-9866
仙台営業所 仙台市青葉区二丁目2-15 二丁目鹿島ビル 〒980-0802
TEL(022)215-6806 FAX(022)215-6809
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 〒450-0002
TEL(052)551-2629 FAX(052)561-5677
九州営業所 佐賀県鳥栖市布津原町1-4-1 布津原ビル 〒841-0053
TEL(0942)84-9011 FAX(0942)84-9012

当社の製品は ISO 9001、品質マネジメントシステムに準拠して製作されています。
適用範囲:水分計、成分分析計、穀粒判別器及び膜厚計の設計、開発、製造管理、校正、修理。